

平成27年7月13日

川崎市長
福田紀彦様

川崎認定保育園協力会
代表 本間 哲也

川崎認定保育園の保育士への処遇改善に係る要望について

日頃から、川崎認定保育園の推進にご尽力を賜り、感謝申し上げます。

まずは、待機児童ゼロ達成について、こども未来局及び川崎認定保育園とが協力し合い達成できたことは、川崎市発展の一環であり心から喜んでおります。

さて、川崎市は都心への利便性や生活面における利点などにより、川崎市は人口増加傾向であると聞き及んでいます。

それに伴い、新たに待機児童問題が持ち上がることは必至です。

私たちは、自己資金で保育施設の設立・施設整備などを多額な公費を投入することなく保育事業を通して川崎市の更なる発展のために、川崎市民が就労し易い保育環境づくりや地域ニーズへの対応、児童の健やかな成長を重視して保育事業を行っており、その原動力は、全て職員の力によるものです。

川崎認定保育園では職員を大事にすることは、利用者ニーズの対応力、待機児童対策への協力など川崎市の発展へと繋がるもの思っており、今後も川崎市の発展に取り組んでまいる所存です。

故に、今後におかれましても川崎認定保育園の活用をお願いしたく、以下を要望いたします。

記

川崎独自の認定制度を更に充実発展させ、保育施策の安定化に向け保育士への処遇格差を是正するための助成制度を確立すること

以上